

鎌倉交響楽団

第86回定期演奏会

「鎌倉市民文化祭2005」参加

2005年11月5日(土)

午後2時開演

鎌倉芸術館大ホール

【後援】鎌倉市教育委員会・鎌倉エフエム放送

プロフィール

指揮 / 横島 勝人 (よこしま かつと)



撮影：岡形正茂

大阪生まれ。9歳よりピアノを始める。大阪音楽大学在学中より指揮活動を開始、同大学卒業後も1990年まで高槻市音楽団の常任指揮者を務める。1990年ウィーン留学、その後ウィーン国立音楽大学指揮科に入学。同大学教授、レオポルド・ハマーガー、ペーター・シュヴァルツ、同大学助教授、湯浅勇治の各氏に師事。1990年ウィーンマイスタークラス指揮セミナー、1996年ハンガリー国立セグド交響楽団主催セミナーにてユリス・カルマー、エルヴィン・アツェルの各氏に師事。ディプロマを取得、演奏会指揮者にも選ばれる。1998年、オランダで行われたキリル・コンドラシン国際指揮者コンクールにてベスト8に選ばれ、1999年には、ウィーン楽友協会ホールでのトーンキェンストラー交響楽団との演奏会においてベートーヴェン交響曲第9番を指揮、大成功をおさめウィーンデビューを飾る。2001年、ウィーン郊外アイゼンシュタットのエ

スターハーズィー城内ハイドンザールにて、ハイドンのオラトリオ「天地創造」を指揮する。2003年にはプラハの春音楽祭のメイン会場であるスメタナホールにて、プラハ放送交響楽団を指揮、好評を博し、地元の音楽関係者からも絶賛される。2000年より小澤征爾音楽塾オペラプロジェクトI、II、III、においてアシスタント及び合唱指揮を務める。2005年、ドイツのライプツィヒにおいてチャリティーコンサートに出演。ニコライ教会でバッハ「口短調ミサ」を、ゲヴァートハウスでベートーヴェン「第九」を指揮し、絶賛を博す。

ピアノ独奏 / 宮沢 明子 (みやざわ めいこ)



ピアニストだった母より手ほどきを受け、神奈川県逗子市で幼少時代を過ごす。横須賀清泉女学院でピアニストだったスペイン人修道女、マドレ・カルメンベニアに師事。その後上京し、桐朋学園こどものため音楽教室へ入室。

1955年 全日本音楽コンクール中学の部で全国第1位、文部大臣賞受賞。
1957、58、59年毎日音楽コンクール連続入選。

1961年 渡米、エール大学音楽部およびジュリアード音楽院で奨学生として学ぶ。

1963年 ジュネーブ国際コンクール1位なしの2位入賞。

1964年 ニューヨーク市にてケネディ大統領追悼コンサートのソリストに選ばれ演奏、同年ウィオッティ国際コンクール金賞1席。

1965年3月 帰国後初リサイタルを日比谷公会堂で行う。以後ヨーロッパはもとより日本全国くまなく（権内から宮古島まで）演奏活動を行う。

1978～79年 NHK教育TV「ピアノのおけいこ」で大好評を博す。

ハイドン、モーツァルト・ソナタ全集をはじめレコード録音は90枚近くあり、著書「ピアニストの休日」はロングセラーを続け、2003年（株）ショパンより改訂版を出版、好評発売中。心からピアノを愛し、厳しい修行と努力を続ける彼女に対し、暖かく声援を送るファンはベルギーをはじめヨーロッパそして日本全国に広がっている。<聴く人の心をつつピアニスト><心の琴線に触れる演奏家>とますます高く評価されている。

♪今回の演奏会にあたり、ご指導いただいた先生がたく敬称略♪

小泉智彦、五島研一、島田英一、高山康利、戸澤哲夫、中村潤、平林潤

鎌倉交響楽団第86回定期演奏会

Kamakura Symphony Orchestra The 86th Regular Concert

【指揮】：横島勝人
Katuto YOKOSHIMA, Cond.

G. ロッシーニ：
Gioacchino Rossini

歌劇「セヴィリアの理髪師」序曲
"The Barber of Seville" Overture

W. A. モーツァルト：
Wolfgang Amadeus Mozart

ピアノ協奏曲第23番イ長調K488
Piano Concerto in A major, K488

----- 休憩 *Intermission* -----

A. ドヴォルザーク：
Antonín Dvořák

交響曲第8番ト長調
Symphony No.8 G major

プログラム・ガイド

ロッシーニ 歌劇「セヴィリアの理髪師」序曲

フランスの劇作家ボーマルシェが書き、1755年から上演された喜劇3部作「セヴィリアの理髪師、あるいは無益な用心」「フィガロの結婚、あるいはばかげた一日」「罪ある女」のうちの第1作目をロッシーニがオペラ化したもので、初演は1816年。ご存知のとおりこの喜劇の第2作目は「フィガロの結婚」という題でモーツァルトがすでに1786年にオペラ化している。

物語のあらすじは以下の通り。美しい娘ロジーナにアルマヴィーラ伯爵が恋をするが、ロジーナは医師バルトロの後見を受けており、バルトロは二人の恋をどうしても認めない。しかしなんとロジーナを手に入れたい伯爵は、理髪師フィガロのアイディアを借りてさまざまなトリックを駆使し、ドタバタが繰り広げられた末、とうとう結婚に成功する。

実は、この序曲はロッシーニ自身が別の題名がついていた旧作を転用したものである。よってメロディーはお話の内容とは何の関係もない。しかしアンダンテ・マエストロの序奏はロジーナの美しさを、アレグロ・ヴィヴァーチェからの気ぜわしい主題は理髪師フィガロの軽快なハサミの動きや伯爵のあせる気持ちをあらわしているようにも感じられる。さらにオペラの登場人物や観客が楽しく笑っている様子すら感じられるから不思議である。

ところで、モーツァルトによるオペラ「フィガロの結婚」はこの話の後日談で、身勝手なふるまいをするようになったアルマヴィーラ伯爵がフィガロに懲らしめられることになる。30年の間をあけて作られたこの二つのオペラを、作曲順ではなく物語の順にロッシーニからモーツァルトへと続けて見るのも興味深い。

モーツァルト ピアノ協奏曲第23番

このピアノコンチェルトは1785年から翌年にかけて書かれた。上述の「フィガロの結婚」や交響曲第38番「プラハ」の作曲と同時期である。モーツァルトのピアノコンチェルトは全部で27曲だが、この23番がもっとも愛され、よく演奏されている。その理由はなんとと言ってもイ長調の持つ明るさと細部まで丁寧に綴られた美しいメロディーラインにあるが、この曲が特に聞いて心地よいのには別の理由もある。それはこの曲の作曲と前後してモーツァルトのピアノ協奏曲に見られる楽器編成の変化だ。モーツァルトは、前作のピアノ協奏曲からオーボエをクラリネットに代え、さらにこの23番ではトランペットとティンパニまで除いてしまったのである。これにより伴奏の高音部だけでなく全体の音量が抑えられ、音色がとてつややかなものとなったのだ。

第一楽章は、かわいらしく親しみやすく、それでいて気品に満ちている。第二楽章は、甘く美しい透明感にあふれており、この楽章こそがこの曲の魂と言えよう。第三楽章は、軽やかなテンポで華やかに疾走するかのようになって、憂鬱な表情も時にかいま見られる。全体として実に色彩豊かで、モーツァルトらしいいたずらを感じる構成である。

プログラム・ガイド

ドヴォルザーク 交響曲第8番ト長調

ドヴォルザークは、ブラハに近い村のあまり裕福でない家庭に生まれ、苦労を重ねながらも地道に交響曲を書き続け、30歳を過ぎてから才能がしだいに認められるようになった。ブラームスの後押しもあって1870年代からブラハを中心に名声を博すようになっていくが、なかなか国外で大成功というところまでは行かなかった。このころになると友人たちは、より幅広い支持を得るためにはオペラなどの題材を国際的なものにしたほうがいいと薦めるのだが、ドヴォルザークはそれを拒否する。彼はオーストリアの支配下にあったチェコ民族の力を国外に示すことを生涯自らの使命とし、ボヘミアの魂を表現し続けた作曲家なのである。

その音楽と精神がやがて大きな支持を受け、作曲家としての地位も安定してきた1880年代の末、ドヴォルザークはブラハ郊外のヴィソカーク村の美しい景色と人情に魅せられ、そこに別荘を買って生活し始める。交響曲第8番はこの村で書かれた。この曲がボヘミアの田舎の静かな日差しや人々の躍動感をみごとに表現している理由は、美しい景色や村人の人情の深さへの感銘に加えて、ドヴォルザーク自身の音楽家としての成功にともなう充実感も反映していると言われる。

第一楽章ではチェロと木管とホルンによる物憂い旋律が終わるやいなやフルートによる小鳥のさえずりが聞こえる。第二楽章ではカッコウの声がかかります。この曲を作曲していた当時彼は、「鳥の交響曲を書いている」と語ったそうである。第三楽章の冒頭は第二楽章の冒頭ときわめて似た音形でありながら、テンポは軽快なワルツになり村人の踊る場面が目の前に浮かぶ。第四楽章は鮮烈なトランペットで始まり、チェロによる変奏曲へと受け継がれ、そして急にテンポが速くなり、明るく熱気のある音楽へと移っていく。

この曲を作った後、ドヴォルザークはニューヨークに招かれ、そこで交響曲第9番「新世界」を作曲することになる。この第9番がアメリカで得られた素材をふんだんに用いていることと比較すると、第8番の中に現れる純粋なボヘミアの心がよりいっそう浮き立つ。そんなことを考えながら二つの曲を聞き比べてみるのもなかなかおもしろいかもしれない。

ちなみにモーツァルトも人情豊かなボヘミアのブラハを愛していた。モーツァルトがピアノ協奏曲第23番と同じ年に作曲した交響曲38番は、この地で好評博したことから、「ブラハ」と名づけられた。それからおよそ100年後、ドヴォルザークの交響曲第8番がこの地で初演されたのである。

団員出演者名簿

常任指揮者：古谷 誠一	コンサートマスター：五味 俊哉	マネージャー：芥川 敬/今城 信彦
名誉団長：日比谷 幸一郎	事務局長：田中 幸一	榎本 圭三/船島 茂樹
団長：山本 賢二	会計：曾根 民子	森久仁子
ライブラリアン：石橋 智子		

1st Violin 青柳 由紀 井上 康男 遠藤 勝智 大野 孝士 ●小原 浩子 ●河原 寛 ●榎本 圭三 ●五味 俊哉 ●高橋 けい子 田代 優奈 富岡 陽子 中村 順子 ●廣木 孝嗣 ●堀田 昌希	Viola ●菊川 克馬 ●原 成彦 ●佐々木敏史 ●田中 順子 ●中川 孝之 ●中村 恵 ●正木 基生 ●山崎 三門サカエ ●水上 清 ●宮下 重美	Piccolo&Flute ●菊川 秀夫 ●曾根 美樹 ●高橋 弘子 ●中澤菜陽子	Horn ●芥川 敬 ●白井 賢司 ●芳茂 朋子 ●福地 亜希 ●宮崎 敬幸 ●山崎 和之 ●山田 克彦
2nd Violin ●新井 俊成 ●有田 静 ●石橋 智子 ●宇多 綾子 ●大谷多満江 ●川西 清美 ●白木 千晶 ●菅井 直介 ●曾根 民子 ●高橋 良子 ●中橋美木子 ●馬場 潔子	Cello ●飯田 達男 ●尾崎 彰 ●梶 淳子 ●佐藤 洋子 ●重兼 寿夫 ●志村 篤子 ●鈴木 達広 ●中井 良樹 ●中野太一朗 ●西山 優子 ●若山 五郎	Clarinet ●内田千枝子 ●片山真知子 ●鈴木 美緒 ●前沢 実	Trumpet ●津金 勝枝 ●浜野 耕平 ●森田 稔 ●森 久仁子
	Bass ●梅沢 定彦 ●大内 達郎 ●佐藤 正 ●中村 安孝 ●原 宏造 ●丸 陽子 ●矢野 健 ●渡辺 均	Oboe ●中橋 英純 ●山崎 一哉 ●山本 賢二	Trombone&Tuba ●有賀 貴志 ●桜井 功 ●府川 創作 ○煤孫さえ子
	Bassoon ●池倉 健太 ●松本 祐子 ●三原 一真 ●矢吹 紀子	Percussion ●明村 直美 ●今城 信彦 ●太田 純 ●窪田 俊之	●パートリーダー ○団友

《製作・修理・毛替・販売》 弦楽器工房かわばた



TEL.045-261-5300 〒231 横浜市中区花咲町2-77 大久保ビル2F ●営業時間/AM10:00~PM7:00 (日・祭休み)

団員募集

鎌倉交響楽団では、音楽が好きでやる気のあるなかまを募集しています。(一部パートをのぞく)演奏活動として、定期演奏会が年に2回、ファミリーコンサートが1回、有志による室内楽演奏会が2回そのほかにも依頼演奏会が数回。各宿も年に2回おこなっています。

資格は、高校生以上で楽器演奏経験があることです。
年齢の上限はありませんが、いろいろな演奏や企画に積極的に参加する「若い気持ち」をもった人々を特に求めています。
連絡先：0467-25-3512 事務局 田中幸一

(有)関口調剤薬局

本店 横須賀市上町2-3
tel.046-824-5885
fax.046-824-9795

支店 横須賀市上町2-20
tel.046-826-2350
fax.046-826-2301

URL:
<http://sekiyuchi-pharmacy.co.jp>

管楽器修理の店

Repair Shop **Groove**
of MusicalInstrument Brass&Wood Wind

金管木管各種修理調整致します!
15年以上の経験豊富な技術者の専らグループに

鎌倉駅前徒歩10分 横須賀市鎌倉区4-13-25

詳しくはHPをご覧ください。
<http://www.a1-e-line.jp/~assaban/1313/index.html>

お問い合わせはこちら
Tel.045-753-7590 E-mail:groove@u1.e-line.jp

JURI et MODE

鎌倉市御成町11-2
(やのやビルB1)
TEL.(0467)22-4105

茅ヶ崎市中海岸1-1-58
(大船ビル1F)
TEL.(0467)87-1145

和風居酒屋 花のれん

> 営業時間 <

平日 PM4:30~AM12:00 休日 PM6:00~AM12:00
大晦日・元旦 休業

☎(0467)46-0080



**信頼と確かな技術の店
メガネの専門店**

八幡宮前通り

森川眼鏡店

メガネの事ならなんでも相談
お気軽に。

- 最新近視焦点レンズ
- 中近視焦点レンズ
- 近視用レンズ

あなたに合ったメガネ
を個別調整致します。



珈琲・洋菓子

T77

小町通り (22) 2689
(22) 8963

健保・労災取扱

**大船
接骨院**

佐藤元一

大船駅東口ルミネ前

サトウビル

☎0467(45)6700代

輸入楽譜専門店

速い・安い・親切...
楽譜づくし販売します。



カマクラムジカ
TEL.0467-24-8766
FAX.0467-22-9755

〒248-0003 鎌倉市浄明寺2-1-33
e-mail: info@kamakuramusic.com
定休日:木・祝祭日

クラリネット

レッスンしてみませんか?
(フリータイム制)



横浜市戸塚区戸塚町3755-1-1-307
川下方 TEL 045-865-4885
片山クラリネット教室

鎌倉文響楽団 演奏会のご案内

♪第10回室内楽演奏会
日時:2006年2月4日(土)14時開演予定
場所:鎌倉生涯学習センター ホール 入場料:無料
曲目:小編成のアンサンブルを予定しています。

♪第14回ファミリーコンサート
日時:2006年3月4日(土)14時開演予定
場所:鎌倉芸術館 大ホール 入場料:¥1,000-(全自由席・当日券有予定)
曲目:モーツァルト/交響曲41番「ジュピター」、ウィリアムズ「スターウォーズ組曲」など
指揮:角 俊史

♪第57回定期演奏会
日時:2006年6月24日(土)14時開演予定
場所:鎌倉芸術館 大ホール 入場料:¥1,000-(全自由席・当日券有予定)
曲目:ベートーヴェン/交響曲第4番、ワグナー/楽劇「ジークフリート」「神々の黄昏」より抜粋
指揮:三原 明人

世界で一番小さいデパート



アトリエ K&T

古布ちりめんの香袋など
オリジナル商品、かわいもの、素敵なもの、
両手いっぱい有ります!

営業時間/11:00~17:00 定休日/月、火曜日
〒248-0003 鎌倉市浄明寺3-2-27 TEL.0467-22-2615



フリーダイヤル 0120-50-2615
<http://homepage3.nifty.com/k-1/>



©EIZIN SUZUKI

耳鼻咽喉科、アレルギー科、神経耳科(めまい診療)

芋川耳鼻咽喉科クリニック

鎌倉・小町壱番館ビル3階 院長 芋川英紀

電話 (24)7273

街にいい風 あなたにいい風

SHONAN
湘南しんきん

<http://www.shinkin.co.jp/shonan/>